

いじめや不登校問題に対しては、天草市教育相談事業を中心とした取り組みの充実を図り、教育指導アドバイザーや教育相談カウンセラーなどによる適切な指導や支援を実施します。また、問題行動などの未然防止や早期発見のため、校内支援体制の充実や関係機関との連携にも取り組んでいきます。

学校規模の適正化では、学校統合の枠組みごとに推進体制を整え、計画の実現に向けて取り組んでいます。本年4月に新和小学校と大多尾小学校が統合しますが、今後、保護者や地域の皆さんのご理解を得ながら学校規模の適正化を推進し、よりよい教育環境の整備と教育効果の向上を図っていきます。

学校施設の関係では、耐震化対策に重点を置き、安心・安全に配慮した環境整備に努めていきます。今年度は、牛深小学校の改築事業と五和地区の小学校と中学校の建設推進や施設整備を図っていきます。

図書館については、本年度

住民サービスの向上を図られ、さらには民間通信事業者との連携による放送・通信面での地域格差是正に、多くの効果があつていと考えています。今後は、医療分野や防災分野などで利活用を推進し、市民の安心・安全に直結した情報化に取り組んでいきたいと考えています。

新庁舎の建設については、本庁舎は築44年が経過し、老朽化の進行、会議室や駐車場の慢性的な不足に加え、バリアフリー対策なども遅れており、耐震基準も十分に満たしていません。さらに、本館と別館が離れており、市民の皆さんにはたいへん不便をおかけしています。平成27年度までの合併特例債の活用を考えますと、残された期間の中で、基本構想の策定から基本設計、実施設計など、順をおって早急に進める必要がありますので、今年度に本庁舎建設検討委員会を設置し、市民の皆さんのご意見をうかがいながら、事業を推進していききたいと考えています。

から祝日開館を実施し、利用者の利便性の向上に努めるとともに蔵書の充実を行い、市民の読書活動の推進に努めていきます。

スポーツの振興では、さまざまなライフスタイルに対応できるスポーツ環境の整備に努めていきます。そのため、引き続き「総合型地域スポーツクラブ」の設立や健康増進のためのニュースポーツなどの普及に取り組むとともに、天草国際トライアスロン大会をはじめとする各種スポーツ大会などの開催を通して、競技力の向上を含めたスポーツ振興を図ることで、活力ある地域づくりを目指します。また、解体中の旧天草市民センター体育館の建て替えに取り組んでいきます。

国際交流では、姉妹都市を締結している米国のエンシニタス市との交流を促進するとともに、本市の歴史的資産であるキリシタン文化や南蛮文化とかかわりの深い、ポルトガル共和国のフンシャル市との姉妹都市締結を目標として、交流を推進していきます。

6 環境と共生のまちづくり

地球温暖化や生物多様性などの問題解決のためには、市民生活や経済活動が及ぼす地球環境への負荷を最小限にするため、廃棄物の削減と積極的な再利用の推進、限りある資源や再生可能エネルギーの有効活用など、資源循環型社会を構築する必要があります。まず、老朽化が進んでいる本渡衛生センター、牛深し尿処理場の更新施設として、し尿・浄化槽汚泥を再生処理する「バイオオマスセンター」の建設については、建設予定地の選定など、事業の具体化に向け、関係各位のご理解を得ながら取り組んでいきます。

次に、「環境マネジメントシステム」ISO14001については、本年12月に審査機関による4回目の更新審査を迎えますが、これまでの実績を踏まえ、自己宣言し、独自の手法での実践も可能との判断から、本年度自己宣言方

5 機能的な社会基盤づくり

快適で利便性の高いまちづくりを進めるには、道路や情報通信網などの社会基盤の整備が必要です。

3月12日には、いよいよ九州新幹線が全線開業しますが、新たな人の流れを天草に呼び込むためにも、熊本天草幹線道路の重要性がますます高まっています。現在までに、熊本宇土道路、新天門橋を含む大矢野バイパスが事業化さ



▲第二天草瀬戸大橋を含む本渡道路〔仮称〕の最適ルート帯

れており、第二天草瀬戸大橋を含む本渡道路〔仮称〕については、昨年8月に選定された最適ルート帯において、道路予備設計や環境調査が進められていますので、早期に整備区間の指定を受け、事業化されるよう関係機関に強く要望してまいります。

また、本市の海の玄関口である本渡港や牛深港の周辺地域において、港を核としたま

- **みなとまちづくり推進事業**〔天草の海の玄関である本渡港や、牛深港を核としたみなとまちづくりなど港の将来像について検討し、地域振興とともに港湾計画への提言書の取りまとめを行う〕……………1,005万円
- **市道改良（単独）事業**〔大規模、小規模、災害防除の単独工事〕……………3億4,316万円
- **六田団地線道路改良（交付金）事業**〔老朽化の進んでいる六田橋（牛深町）の架け替え工事を行う〕……………3,670万円
- **天草市庁舎建設事業**〔天草市本庁舎の建設に向け「天草市本庁舎建設検討委員会」（仮称）を設置するとともに、基本計画を作成する〕……………1,075万円

ちづくりを推進するため、「みなとまちづくり基本計画」の策定や、港湾計画などへの提言を行ってまいります。

九州西岸軸の基幹道路となる島原・天草・長島連絡道路などの整備については、産業振興や地域間交流などさまざまな分野で効果が期待され、天草地域の振興・発展と切り離せない課題です。関係自治体等と連携しながら、早期実現を求めて国などへ要望活動を行ってまいります。

次に情報化の推進では、各種電算システムの構築により

式へ移行していききたいと考えています。

ごみの減量やリサイクルなどによる資源化につきましては、平成25年度までにごみ排出量の8%削減、資源化率の30%向上を目指し、排出抑制、分別徹底への意識高揚を図ってまいります。また、レジ袋削減やマイバック運動の推進につきましましては、関係団体の代表者会議において、市内全域での取り組みとして、本年10月からのスタートを目標とされました。さらに、自然環

境保全対策として、海岸漂着ごみの清掃ボランティア団体などへの支援、不法投棄防止啓発による海・川の自然環境と景観保全へ継続的に取り組んでいきます。

また、花いっぱい運動の取り組みでは、地域全体へ運動を普及・啓発するため、花づくり実演会や花苗等の配布、シンボル花壇の設置、花コンクールなどを実施する「天草花咲きプロジェクト」を推進し、景観からの魅力ある島づくりに取り組んでいきます。

次に、新エネルギーの利活用推進では、住宅用太陽光発電システムの導入について、国、県の補助制度の動向を踏

まえながら、引き続き普及・推進に取り組んでいきます。また、大規模太陽光発電施設については、公共施設などへの導入促進や電気自動車を使ったモビリティ（移動）社会の実証など、太陽光エネルギーの有効利用についての調査・研究に取り組んでいきます。

次に、本年7月にアナログテレビ放送が終了し、地上デジタル放送へ完全に移行されますが、地上デジタル放送の難視聴地域については、共同受信施設の整備促進、難視聴相談体制の充実など、万全の対策を取り、円滑な移行に努めてまいります。

- **ゴミ減量・資源化対策事業**〔ごみの減量・資源化を推進するための啓発・広報活動を実施する〕……………3,065万円
- **天草花咲プロジェクト事業**〔花咲プロジェクトを推進するため、花壇コンクールの開催、花苗の配布などを行う〕……………412万円
- **住宅用太陽光発電システム設置費補助金**〔住宅用太陽光発電システムの設置費用の一部を助成する〕……………4,500万円
- **バイオマスタウン事業**〔バイオマスタウン構想を推進するとともに、バイオマスセンター整備に係る事業手法の可能性を調査する〕……………420万円



▲花いっぱい運動に取り組む子どもたち